

# ケアマネット ながの 2009 10月

NPO法人長野県介護支援専門員協会広報誌

NPO法人  
長野県介護支援専門員協会事務局  
〒380-0836  
長野市南長野県町1001番地3  
□ワール丸ビル4F  
電話 026-268-1366  
FAX 026-268-1367  
E-mail nacm@tuba.ocn.ne.jp

## vol. 15

21年度長野県介護支援専門員協会では、上半期は研修を中心に活動をしてまいりました。今後も、介護支援専門員の質・地位の向上、会員の皆さんのお役に立てるように活動していきたいと思っております。

## 上半期理事会議事報告

### 平成 21 年度第 1 回理事会

1. 日程 平成 21 年 4 月 25 日 (土) 10:00 ~
2. 場所 事務局
3. 議題
  - 1) 報告事項
    - (1) 介護支援専門員にかかる研修費用の値上げについて
    - (2) 介護センター研修企画委員会について
    - (3) 主任介護支援専門員研修受講資格について
  - 2) 協議事項
    - (1) 総会準備について
      - ・当日までの準備について
      - ・当日の役割分担
      - ・当日のタイムスケジュール
      - ・統一研修会について
    - (2) 日本介護支援専門員協会関連
      - ・日本協会臨時総会報告
      - ・日本協会からの依頼事項
      - ・代議員の選出について



### 平成 21 年度第 2 回理事会

1. 日程 平成 21 年 5 月 23 日 (土) 10:00 ~
2. 場所 長野市フランスベッド長野営業所 1 階会議室
3. 議題
  - 1) 報告事項
    - (1) 実務従事者基礎研修の委託について
    - (2) 日本介護支援専門員協会代議員選挙結果について

2) 協議事項

- (1) 「新型インフルエンザ対策」に対する要望書について
- (2) 総会について
  - ・ 新型インフルエンザの感染拡大の場合の対応について
  - ・ 詳細打ち合わせ

3)

- (1) 日本協会からの冊子「高齢者の住める集合住宅」の扱いについて
- (2) 支部長会の開催予定について

## 平成 21 年度第 3 回理事会

1. 日程 平成 21 年 7 月 12 日 (日) 10:00 ~

2. 場所 諏訪市湯小路いきいき元気館

3. 議題

1) 報告事項

- (1) 日本協会社員総会報告
- (2) 実務従事者基礎研修について
- (3) 主任介護支援専門員研修について
- (4) 居宅介護支援事業所集団指導補助について
- (5) 新型インフルエンザに関する申し入れ結果について

2) 協議事項

- (1) 歯科医師会からの研修開催要望について
- (2) 日本協会甲信越ブロック会議について
- (3) 会費徴収事務について
- (4) 支部会活動支援について

## 平成 21 年度第 4 回理事会

1. 日程 平成 21 年 9 月 12 日 (土) 10:00 ~

2. 場所 事務局

3. 議題

1) 報告事項

- (1) 実務従事者基礎研修について
- (2) 日本協会甲信越ブロック研修会について
- (3) 支部会活動における源泉徴収の扱いについて

2) 協議事項

- (1) 主任介護支援専門員研修について
- (2) 実務研修受講試験対策講座について
- (3) 協会独自研修について
- (4) 平成 21 年度「介護の日」の取り組みについて
- (5) 「ケアプラン点検」活動への委託について

3) その他

- (1) 協会理事選挙に向けての取組について
- (2) 日本介護支援専門員協会長野県支部としての活動方法について

## 平成 21・22 年度日本介護支援専門員協会代議員選出結果について

平成 21 年 5 月 15 日～21 日において郵便による信任投票が行われ、同年 5 月 22 日長野県介護支援専門員協会事務局において選挙管理委員会立会いのもと、集計が行われました。選挙結果は下記の通りでした。

### 記

1、有権者（日本協会会員）	589 名
2、投票者数	294 名（投票率 50%）
内、有効投票者数	293 名
無効投票者数	1 名
3、投票結果	

岸田 公子

中村 雅彦

両候補とも信任多数につき、平成 21・22 年度日本協会代議員に選出いたしました。

以上

## 「ちょっとしたケアマネの疑問」コーナー



**問Q.** 東京から引っ越してきたばかりの、Aさんのケースです。介護度3で現在、娘と2人暮らし。毎日、同居の娘が介護されていました。サービスは週2回デイサービスのみ利用されていました。今回娘の急用で翌日から3日間独居生活になってしまうこととなり、近所には親戚や知り合いもいないため、急きょ、老健の短期入所を利用することとなりました。後日「助かりました。」とAさん、娘さんは喜んでいましたが、今後は当面、短期入所を利用する意向はありません。

ここで、御指導いただきたいのですが、こういった「突発的・一時的なニーズ」の対応について、今後も利用するかわからないときでも、ケアプランにはニーズとしてあげたほうが良いのでしょうか？

**A.** ご質問の件ですが、今後このような事態の発生をどう考えるのかで対応が異なってきます。

① 今後も発生を想定して「その時」の準備のため、というのであればプランに記載をしておく。

② 今後の発生がないと想定して記載しない。

記載しておけばこのような事態の発生の際に改めてプランの修正も担当者会議も不要で、すぐに支援可能です。記載しなければ改めてプランを修正するとともに、軽微な変更該当しないとなれば担当者会議が必要で、それから支援になります。

しかし、このケースは「通常いらない支援を記載することもいかなものか？」という状況です。そこは、介護支援専門員として、利用者・家族・他の担当者とも協議をしたうえで判断する事柄になります。

# 居宅・施設研修のお知らせ

## (今年度は共通のテーマにて合同で開催)

日時 : 平成22年1月29日(金) 13:30～16:00 予定

場所 : 長野市若里市民文化ホール

内容 : テーマ「人を理解すること、人を援助すること」  
～職業として人を理解する～

講師 : 奥川 幸子 先生

(対人援助職トレーナー、奥川スーパービジョン)

人を理解し、援助することの難しさ、すばらしさ、この仕事の醍醐味を忘れていませんか。そして専門職として関わっていくことの意味を。その点では居宅も施設も同じではないでしょうか。書類に追われている毎日の業務の中で「自分たちの仕事は何なのか」「対人援助職の仕事とは？」の原点に戻るための動機づけの研修です。

なお、申し込み等の詳細は後日、通知にてお知らせいたします。

## 会費納入状況

10月10日現在、会費名に対して納入者名納入率60.3%です。

会費納入通知により会費の納入をお願い致します。

## 編集後記

紅葉も始まり、めっきり秋らしくなってきました。朝夕は寒く感じるほどです。「食欲の秋」といわれますが、栗、キノコ、焼き芋など美味しい秋の味覚は、多忙な業務に追われている私達ケアマネを癒してくれます。今年のように雨量の少ない年はキノコが採れないといわれますが、皆さんの地域ではどうでしょうか？逆にぶどうの王様「巨峰」のように雨量の少ない地域だからこそ美味しくなるものもあるようです。「巨峰」だけみると、生産量は長野県が日本一だとか。

県協会では、少しでも会員の皆様のお役に立てるような広報活動を目指したいと考えております。広報誌の充実にも取り組んでいきたいと思っておりますので、お気づきの点やご要望などありましたら皆様のご意見をお聞かせ下さい。

(広報委員 由井崇之)